



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

Share Rotary-

みんなにロータリーを

Serve People

みんなに奉仕を

1983~'84 R.I 会長 ウィリアム E. スケルトン
長谷川会長 クラブターゲット 青少年の心にロータリーのほほえみを

第 275 回 例会 58 年 12 月 22 日 第 275 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
49名	42名	89.36%	97.87%

欠席者

橋本、石渡、神作、小島、三浦
(病欠承認者 2名)

本日のプログラム 12月 25日
夜間例会 中央文化会館

次週予定 1月 5日
第5回 クラブ協議会

司会 SAA 土屋翁三君
ソングリーダー 上村幹雄君「奉仕の理想」

ゲスト

織間堅次氏 (大蔵省関東財務局横浜財務部次長)

ビジター

渡辺 稔君 (大和)、屋代勝雄君 (大和田園)

会長報告

会長
長谷川清一君

- ①富沢会員のご紹介で新会員候補に岡本重幸さんが決定しました。
- ②相模原東RCより11月21日付で国際RCの加盟承認を受けた旨連絡がありました。例会は毎週月曜日、会場は相模原商工会館の3階です。

幹事報告

幹事
古木勝治君

- ①次回は12月25日夜間例会となり、12月29日はお休みです。

- ②1月5日より後期に入りますので後期分の会費の納入方をお願いします。
- ③加島ガバナーの事務所は12月28日より1月5日迄お休みです。

委員会報告

- クラブ会報委員会 委員長 杉山元治郎君
- ①12月5日大和3クラブ会報委員会の合同研究会が開かれ福本会員菊池会員と私の3名が出席しました。詳細はお手元の資料をご覧ください。
 - ②先日の4クラブ合同例会の会報は大和RCが代表して編集して下さいました。
 - ③当委員会では12月迄は私が編集を担当しましたが1月~3月は福本会員、4月~6月迄は菊池会員が担当する事といたしました。

出席委員会 委員長 中西 功君
うれしう報告をいたします。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：長谷川 清一
会長イレクト：猪熊 唯夫
副会長：上田 利久
幹事：古木 勝治
会報委員：杉山・福本・菊池・三浦

5年皆出席 近藤富士男君

3年皆出席 山中忠誠君

親睦活動委員会 副委員長 松崎正実君

本日のお祝いの方々をご紹介します。

ご夫人誕生日 中西 功君多恵子夫人(12月24日)

創業記念日 鈴木久次郎君(12月25日)

スマイルボックス

お世話になります。

大和RC 渡辺会員

大和田園RC 屋代会員

近藤君 お陰様で5年間欠席なしで続きました。

これからも健康に気を付け欠席のない様努力
します。

合田君 寺田会員、先般は大変お世話になりあり
がありがとうございました。又ホームクラグ欠席が
続いて申し訳ありません。

中西君 女房の誕生日祝っていただき有難うござ
います。中くらい良い女房になりました。

鈴木君 創業記念ありがとうございます。倒産も
せず何とか頑張っております。これからも
よろしく。

山中君 3年皆出席とは自分でも驚きです。有難
うございます。

卓話要旨 「国の財政について」

大蔵省関東財務局横浜財務部長

織間堅次氏

国の財政や予算に対して取り着きにくさの一つ
にお金の桁があまりにも大きすぎるのではないかと
考え「わが家の家計簿」という形でまとめまし
てお手元にお渡しました。この資料は億を円単位
に置き換えて表示したものです。収入の部では特
例国債いわゆる赤字国債が問題です。これは建設
国債と異なり全くの赤字の穴うめです。公債収入
が収入総額に占める割合を公債依存度と言いま
すがこれが27%です。他の先進諸国に比べて群を抜
いて高くなっています。この借金財政が続いて来
たために今年の6月に国債残高は100兆円を越え
てしまった訳です。つまり借金の残高が国の年収
の2倍を越えてしまい大部あぶない状態にある事
をご理解頂けると思います。しかし悪い事ばかり
ではなく経済成長率が各国にくらべて1番高い、
消費者物価上昇率は1番低い、失業率も1番低い、
福祉の面でも一流国と言われる様になっていま
す。即ち経済は優等生だが財政は劣等生というの
が日本の今の姿です。支出の部では収入が伸びな
い以上支出を思い切って切り詰めるしか方法がな
いのですが、国債費と地方財政費を除く一般歳出

を一生懸命けずっていますが一方必要な所は丹念
に対策している。この基本的な所をご理解頂き度
いと思います。昨年迄は財政再建と言っていたが、
今後は財政改革を進めて行きます。これは①歳出
の構造的見直し②税制、税体系の見直しと
公共料金負担の問題③国と地方の費用分担の見直
しを掲げています。次に59年度の予算の柱ですが
選挙の結果こまかい手直しが有りうる前提で申し
上げますと、(1)臨調の答申を守り増税は行わず租
税特別措置の整理合理化(2)1兆円の所得税住民税
の減税(3)赤字国債発行額の大巾削減(4)歳出規模の
抑制(5)医療保険の本人負担増加額と巾広い見地か
らの再検討(6)行政改革第二段階の実施(7)福祉、教
育、文化スポーツ、ガン対策、地域振興等の分野
の効率的配慮(8)物価安定基調の徹底(9)公共事業の
適切な確保による民間活力を最大限に発揮させる
ことによる経済の活性化(10)為替レートの円高実現、
内需拡大による国際収支均等化に努め、物価安定
保護主義の防止等有効な国際環境の維持。こんな
形で財政改革を行って行きますが、これは国民的
な仕事であり、大蔵省が一人で力んでみてもど
うなるものでなく、国民の皆さんのご理解ご協力が
必要ですし、色々ご意見を頂く事がそのプロセス
に無くてはならないと考えています。